

新機種紹介 機関連誌編集委員会

11-(02)-06	キャタピラージャパン FIGA 030 SR/040 SR/050 SR ミニ油圧ショベル (超小旋回形)	'11.4 発売 新機種
------------	---	-----------------

狭所作業性および後方安全性を活かし、道路工事や配管工事において使用されるミニ油圧ショベル超小旋回機3機種のモデルチェンジである。従来機に比べ汎用性を向上したほか、車両盗難の防止、メンテナンス性の向上、燃料消費量の低減等、全般にわたり性能の向上を図っている。

キーに埋め込まれたICチップのキーナンバーを機体が認識することではじめてエンジンが始動する盗難防止システム「SSキー」を標準装備している。また、通常作業表示（燃料レベル、冷却水温、エンジン回転数、アワーメータ）のほかSSキー登録、故障履歴表示等、機械情報を集約的に表示する「自己診断機能付き液晶モニタ」の採用により、メンテナンス性を向上している。さらに、12V電源ソケット、コントロールパターンクイックチェンジャ（2way）および4秒以上操作レバーが中立の場合、自動でエンジン回転数を低下させる自動デセル（AEC）を標準装備し、燃料消費量の低減はもちろん騒音や排出ガスも低減している。加えて、FIGA 030 SRおよびFIGA 040 SRには、TOPS/FOPSキャノピを標準装備（TOPS/FOPSキャブをオプション設定）し、安全性を向上している。

オフロード法の基準値をクリアする高出力エンジンを搭載するとともに、国土交通省超低騒音型建設機械の基準値もクリア*している。
*キャブ・エアコン仕様(030SR, 040SR)／クローラ仕様(050SR)は国土交通省低騒音型の基準値をクリア

表-1 FIGA 030 SR / 040 SR / 050 SR の主な仕様

	030 SR	040 SR	050 SR
バケット容量 (m ³)	0.09	0.11	0.22
最大掘削深さ (m)	2.96	3.30	4.035
最大掘削半径 (m)	4.53	4.85	5.695
最大掘削高さ (m)	5.18	5.48	6.38
機械質量 (t)	2.99	3.60	5.10
定格出力 (kW/(ps)/min ⁻¹)	20.2(27.5)/2200		28.4(39)/2250
走行速度 高速/低速 (km/h)	4.6/2.7	4.4/2.9	4.2/2.4
登坂能力 (度)		30	
接地圧 (kPa)	27.6	33.0	29.1
最低地上高 (m)		0.29	0.32
クローラ中心距離 (m)	1.25	1.40	1.60
クローラ全幅(シュー幅) (m)		0.30	0.40
全長×全幅×全高 (m)	4.22×1.55×2.47	4.415×1.70×2.48	5.15×2.00×2.52
価格 (百万円)	4.93	6.03	7.49

問合せ先：キャタピラージャパン 人事企画室 広報グループ
〒158-8530 東京都世田谷区用賀 4-10-1



写真-1 キャタピラージャパン FIGA 030 SR/040 SR/050 SR
ミニ油圧ショベル (超小旋回形)